

平成 28 年 10 月 3 日

## 教員の公募について

国立大学法人 三重大学  
大学院生物資源学研究科長  
〔公印省略〕

本研究科において、下記要領で教員を公募いたします。

本公募は、文部科学省「平成28年度国立大学改革強化推進補助金（特定支援型）」（優れた若手研究者の採用拡大支援）事業（平成28年10月採択予定）の計画に基づいて行うものです。同事業は、「国立大学改革プラン」において、優秀な若手研究者の力で大学力を強化するため、全学的視点による戦略下で中長期的な若手研究者の採用拡大を目指す組織的な取り組みについて、集中的・重点的支援を行うことを目的として、優秀な若手研究者ポストの積極的な確保を促進しようとするものです。なお、同事業が採択されなかった場合でも、当該教員公募はここに示されている形で実施いたします。

### 1. 職名・募集人員

助教・1名

### 2. 任期

採用日から5年間の任期付教員とします。

ただし、最終年度前期までの業績評価によっては、契約期間の定めのない教員（承継職員）とすることがあります。

### 3. 給与

年俸制（国立大学法人三重大学年俸制適用教員給与規程適用）

### 4. 所属：

生物圏生命科学専攻・海洋生物学講座・水圏資源生物学教育研究分野

### 5. 講座および教育研究分野の教育と研究内容

海洋生物学講座では、海洋環境や海洋生物資源を取り巻く様々な問題に対して多面的な視野からの解決能力を有する人材を育成し、豊かな社会の実現に貢献することを目的としています。このため、海洋の沿岸域、沖合域、深海域をはじめ、湖沼や河川も含めた多様な環境とそこに生息する水生生物を対象として、その特性を理解し、多様性を保全しつつ、生物資源としての有効かつ持続的な利活用を行うための教育・研究を行います。

水圏資源生物学教育研究分野では発生学ならびに遺伝・育種学的手法により、貝類の生殖メカニズムを解明するとともに、得られた知見を有用貝類の持続的な利用、ならびに生態系の保全に役立てる教育研究を行っています。

本講座では、今後、三重県における増養殖の対象種であるアコヤガイ、マガキ、ハマグリ、アワビ等の有用貝類の持続的有効利用に関する教育・研究をさらに強化・推進するため、本公募により新たに優れた若手人材を募集します。

## 6. 担当予定授業科目

(学部) 海洋生物科学概論, 海洋生物学, 海洋生物科学演習 I, II, 水族発生遺伝学実験, 卒業研究 等  
(大学院) 大学院の授業を分担していただくことがあります。

## 7. 応募資格・条件

- (1) 博士の学位を有し, 博士前期・後期課程の学生の指導に熱意を持って取り組めること。また, 学部学生の講義, 実験・実習が担当できること。大学において教員として学生指導の経験を有していることが望ましい。
- (2) 軟体動物, とくに有用貝類の増養殖, 繁殖に関する研究実績を有すること。
- (3) 練習船(勢水丸)あるいはフィールドサイエンスセンターを活用した教育・研究が行えること。
- (4) 地域圏大学としての三重大学の目標を理解し, 地場産業の育成につながる産学共同研究に積極的に取り組む意思があること。
- (5) 平成29年3月31日現在で39歳未満の方。

\* 文部科学省「平成28年度国立大学改革強化推進補助金(特定支援型)」(優れた若手研究者の採用拡大支援)事業のため, 雇用対策法施行規則第1条の3第1項例外事由3号二に該当, 同事業の年齢制約に基づき, 応募条件を設定しています。詳細は, 三重大学生物資源学研究所チーム総務担当(Tel: 059-231-9626, E-mail: bio-somu@ab.mie-u.ac.jp)までお問い合わせください。

\* 男女共同参画の観点から女性研究者の積極的な応募を望みます。

## 8. 応募書類(各1部を提出)

- (1) 履歴書(写真貼付; 高等学校卒業以降の学歴, 職歴, 学位取得年月日と論文題目, 所属学会, その他学会賞などの受賞歴, 資格など特記すべきこと)。
- (2) 業績目録(原著論文, 著書, 総説, その他についての目録。項目ごとに分けて発表時期の新しいものから順に並べ, 番号を付すこと)。受理にいたっていない投稿中の論文は含めないこと。応募者が **corresponding author** である場合は, 論文番号の後に「\*」をつけること。原著論文については査読制度の有無を記載すること。
- (3) 上記業績目録に掛かる現物もしくは別刷(コピー可)(代表的なもの3~5編)。
- (4) 科研費等の研究費獲得実績一覧(科研費とそれ以外を区別し, それぞれについて代表・分担の別, 期間, 金額, 研究題目を明記のこと)。
- (5) 教育実績一覧
- (6) 社会連携に関する実績一覧
- (7) 管理運営に関する実績一覧
- (8) これまでの教育研究活動に関する概要(A4判, 1,000字程度)。業績目録(2)の文献整理番号を引用のこと。
- (9) 着任後の教育研究活動に関する抱負(A4判, 1,000字程度)。特に学部学生に対する海洋生物学教育における自らの取り組みについて説明してください。
- (10) 応募者の連絡先(住所, 電話番号, 電子メールアドレス)
- (11) 応募者についての照会先(2名: 氏名, 所属, 役職, 電話番号, 電子メールアドレスなど)  
\* 提出いただいた応募書類に含まれる個人情報, 今回の選考に関する目的以外には使用いたしません。なお, 応募書類は原則として返却いたしません。

## 9. 応募期間

平成 28 年 10 月 3 日（月）～平成 28 年 11 月 4 日（金）（必着）

## 10. 選考方法

書類審査を主としますが、選考の過程で面接を行う場合があります。  
面接の場合の旅費は、自己負担となります。

## 11. 着任予定時期

平成 29 年 2 月 1 日

## 12. 応募書類提出先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究科 生物圏生命科学専攻

専攻長 教授 岡垣 壮

（持参または郵送。郵送の場合は簡易書留で「生物圏生命科学専攻教員公募書類在中」と朱書きのこと）

## 13. 問い合わせ先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究科 生物圏生命科学専攻 海洋生物学講座

講座主任 教授 神原 淳

E-mail: [kohbara@bio.mie-u.ac.jp](mailto:kohbara@bio.mie-u.ac.jp)

TEL : 059-232-1211（三重大学代表）

## 14. 参考

海洋生物学講座教員一覧（平成 28 年 10 月 1 日現在）

教育研究分野	教授	准教授	助教
生物海洋学	石川 輝		田口和典
水族生理学	神原 淳	宮崎多恵子	
藻類学		倉島 彰	
浅海増殖学	吉松隆夫		
先端養殖管理学		一色 正	
魚類増殖学	吉岡 基	淀 太我	船坂徳子
海洋生態学		木村妙子	
水圏資源生物学	古丸 明		（本公募）
水圏分子生態学	河村功一		
海洋個体群動態学	原田泰志	金岩 稔	
応用行動学		森川由隆	

生物資源学部および生物資源学研究科のホームページ <http://www.bio.mie-u.ac.jp/>